



1.南西側に設けられたウッドデッキは、気軽にアウトドアが楽しめるスペース。スノーピーク社のシェードを付けられる仕様で、日差しを遮りながら快適に外遊びが楽しめる。 2.アウトドア用のテーブルをダイニングテーブルとして活用。左に見える吹き抜けからの光で、日中は常に心地よい明るさだ。「冬でも床暖房で暖かく過ごせました」(奥様)。 3.広めにつくられた玄関の先にはFIX窓。床と天井の仕上げを内外で揃えることで、空間の連続感と奥行き感を生み出している。 4.デッキと公園が見渡せるキッチン。「キッチン側の窓から日が差す朝もすごく気持ちいいです」(奥様)。 5.段差のあるデッキはベンチとしても使える。玄関からLDK、デッキまでが一体に感じられる開放的な開取りに。 6.上階からはFIX窓を通して隣の公園を一望できる。仕切りが少なく、外へと視線が伸びるので、延床面積30坪とは思えない開放感が感じられる。 7.ガルバリウム、杉板、塗り壁と、複数の素材を使い分けた外壁。道路側に植えられた木々が建物に彩りを添える。

### 広いデッキは第2のリビング 住宅街でアウトドアを満喫する暮らし

「アーバンアウトドアをコンセプトにした分譲地に新築したNさんご家族。「この土地を見て、ここだ!」と思いました」と話すのは、アウトドアが大好きなご主人。冬でも雪上でテント泊をする程のキャンプ愛好家です。ご夫婦が希望したのは、明るい室内とアウトドアが楽しめるウッドデッキ。その要望に対してビルダーの担当者が働き出したのは、吹き抜けから光をたっぷり取り込み、窓を開ければ内と外が一体になる家でした。隣の公園に向かって開いた家は風の通りがよく、夏でも自然風で涼しく過ごせるのだそう。また、デッキでお子様たちが遊んでいると、自然と近所の子が集まることもあるのだとか。そんな温かい交流も、この家に住まう楽しみとなっています。

株式会社 高田建築事務所  
新潟市 N邸

DATA  
家族構成：夫婦＋子ども2人  
竣工：2018年5月  
構造：木造軸組工法  
延床面積：102.21㎡(30.91坪)  
1F 57.46㎡(17.38坪)  
2F 44.75㎡(13.53坪)  
企業情報はP000～

